

## 高田中学校ブロック併設型小中学校 研究の取組の状況

### 1 併設型小中学校としての研究計画

基本的な取組の柱

- ① 9年間で育てる子ども像の策定
- ② 9年間一貫した学び方の確立
- ③ 小中一貫カリキュラムの編成
- ④ 合同学校運営協議会を活用した地域連携推進  
(学校地域コーディネーター活用を含む)

### 2 今年度の研究の方向性

#### (1) 9年間一貫した学び方の確立

⇒情報活用能力を高める小中一貫教育の模索

高田中ブロック情報活用能力育成モデルの策定

#### (2) コロナ禍における小中交流の充実

⇒公開授業、小中交流(中学校紹介動画の視聴)

あいさつ運動の継続、学校保健委員会、pepper出張など

### 3 今年度の研究テーマ

「豊かな表現力の育成を目指して～情報化社会を生きぬく能力を高めるための指導の実践～」

### 4 高田中ブロック情報活用能力育成モデルの策定について ⇒ (次ページ参照方)

### 5 公開授業について

令和3年11月18日(木)実施

(ア)緊急事態宣言の延長に伴い9月10日(金)予定を11月18日(木)に延期

(イ)高田小学校で取り組んでいるICTを活用した取組についての動画を3校で同時に視聴し、ICT(Meet)を活用して密を避けた形で、3校職員で意見交換を行った。



### 6 今後の予定

(ア)月1回の3人会議(ランチミーティング)

(イ)小中12人会議 1月21日(金)、3月10日(木)⇒Zoomを活用し各学校から参加する形で実施

(ウ)高田中ブロック情報活用能力育成モデルの策定

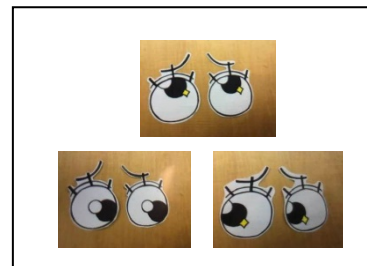
⇒途中経過は別紙参照、残り2回の12人会議で完成予定

(エ)小中交流

⇒(あいさつ運動、中学校紹介動画視聴、学校保健委員会動画視聴)

(オ)Pepper出張(高田小、高田東小への2週間ずつの貸出)

(カ)高田中ブロックお目目くるくる体操動画



# 高田中ブロック情報活用能力育成モデル（案）

## 【9年間で育てる子ども像】

- 自らすすんで学び続ける子
- 仲間と協力してよりよい社会の実現を目指す子

### 今年度のブロックテーマ

豊かな表現力の育成を目指して

～情報化社会を生きぬく能力を高めるための指導の実践～

### 高田中学校

#### 知識及び技能

- ・ 情報を受信、発信する際の利便性と危険性を知り、正しい方法で利活用する大切さを理解する。
- ・ 目的に応じて伝えたいことをまとめ、写真や動画を適切に編集するなど、工夫して発表することができる。

#### 思考力・判断力・表現力等

- ・ 収集した情報を目的に応じて複数の情報を結び付けて新たな意味を見出し、自分の考えを加えながら分類する。
- ・ 情報から得たものを、項目や構成、レイアウトなどを工夫して効果的にまとめる。
- ・ 収集し、分類・整理した情報を比較したり、関連性を見出したりして、新たな情報を再構築する。

#### 学びに向かう力・人間性等

- ・ 情報技術の効果や影響を考え、情報を学習や生活の中で適切かつ効果的に活用しようとする。
- ・ 情報の発信・利用には責任が伴うことを理解し、ネットワーク上のマナーを守って情報を活用しようとする。

### 高田小学校

### 高田東小学校

高学年

中学年

低学年

【9年間で育成を目指す資質・能力】